

令和7年度 全国学力・学習状況調査について

(本調査は、全国悉皆調査で第6学年児童を対象に4月に実施されたもの)

1 学力調査に関する結果の概要

【国 語】

- 自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉えることができている。
- 図表などを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができている。
- 目的や意図を明確に捉え、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけることに課題がある。

【算 数】

- 分数の計算や角の大きさについての理解がよくできている。
- 伴って変わる二つの数量の関係に着目し、変化する数量を捉えることができている。
- 数直線上に表された分数の大きさや割合と百分率の関係を捉えることに課題がある。

【理 科】

- 植物の花のつくりや受粉についての知識が身に付いている。
- 実験の方法について、変える条件と変えない条件を正確に捉え、表現することができている。
- 金属について、電気を通す物、磁石に引き付けられる物を選択する問題に課題がある。

2 児童質問紙に関する結果の概要

- 「自分にはよいところがある」と思っている児童が多い。
- 「生活の中で幸せな気持ちになることがある」と思っている児童が多い。
- 課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組もうとする意識に課題がある。

3 評価と今後の取組

(1) 教科に関する取組

① 効果があつた取組

- ・算数科の重点単元における少人数指導の実施
- ・自分の考えをつくり、話し合っ解決する授業構成
- ・朝タイムにおける計算、漢字、言葉、作文の取組

② 今後の学力向上に向けた取組

- ・自分の課題に応じて自己選択、自己決定できる学びの場の提供
(マイペース学習：学年を分割してコースを設定する。主に「算数科」を中心に実施。
自己調整学習：自分で計画、実行、振り返りができる単元を設定する。例えば、「総合的な学習の時間」において、地域のためにできることを考え、自ら計画、実践し、振り返って、今後の関わり方について考えを深めていく)
- ・図や表、グラフ、イラスト等を基に情報を整理して、根拠を示しながら自分の考えを説明する力を育む学習

(2) 児童質問紙の内容に関する取組

① 効果があつた取組

- ・学校生活における1週間の目標を立て、家庭とともに取り組む「夢かなえノート」の実施
- ・自分の成長やよさを実感する振り返りの設定

② 今後の学力向上に向けた取組

- ・自ら地域や社会に主体的に関わろうとする態度を育む地域に働きかける学習の実施